

繋ぐ

No.1 令和2年8月発行
＜働き方改革特集号＞
文責：学校事務支援室
作成：永野 美紀

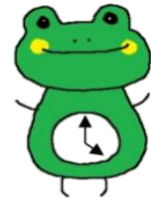
コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休業措置となり、未経験の事態への対応に追われた3月～5月。また、学校が再開されてからも消毒や三密を避けるための対応等に日々奮闘されたことと思います。1学期お疲れ様でした。夏季休業中は閉庁日などに休みを取って、しっかりリフレッシュしましょう🍷

さて、四万十市教育委員会と学校事務支援室は今年度も『働き方改革実践事業』に取り組んでいきます。今年度は、現在実施している「働き方改革に繋がる業務改善項目調査」でアイデアを募っています。日々の業務を、働き方改革に繋がることはないかな…という視点で考えてみてください。たくさんのアイデアをお待ちしています！

働き方改革



仲間を紹介するね！！
一緒に働き方改革を進めている
学校教育課総務係長 梶谷さんです。
みなさんへのメッセージを預かったよ▼



ハヤガエル

「働き方改革」については、定時退校日や最終退校時刻の設定等、教育委員会等が指示する内容等に沿って取組みを進めていることと思いますが、教育委員会が指示したから働き方が改革できるものではありません。

また、学校長だけが理解すれば進むものでもありません。

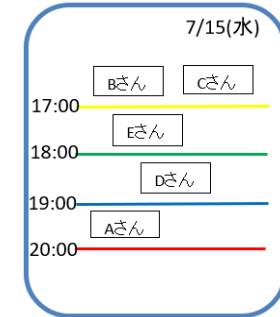
個人個人がそれぞれの現状を理解し、またお互いがある状況を把握・理解することが大切になります。

できるだけ異なる視点からの見方・考え方等をお互いに提供し合いながら、働き方改革が前に進むよう一緒に取り組んで行きましょう。

Change Challenge

2020.3に文部科学省からお知らせがあった『学校における働き方改革～取組事例集～』はご覧になりましたか？その中に、「実際に勤務時間の縮減が進んでいる学校では、教育委員会の施策と学校独自の小さな取組を積み重ね、学校全体で意識改革を進め、総力戦で取り組んでいる様子が見られます。」とありました。四万十市でも、教育委員会と学校が力を合わせて総力戦で働き方改革に挑みましょう。今回は、取組事例集からいくつかの取組を抜粋しました▼

- 「かえるボード」の導入
- 長期休業中の宿題の精選（作文や絵画は任意制）
- 日課表の見直し、下校時刻を早めて執務時間を確保
- リーフレットスタンドを活用し、全ての配付物を子どもたちに配るのではなく、必要に応じて子どもが情報を得る方法に変更し、教員の負担を軽減した
- 校内で3つのプロジェクト（業務改善・時間改善・環境改善）を立ち上げ、働き方改革を推進



←「かえるボード」とは、ホワイトボード等で個人ごとの退勤予定時間を可視化したものです。

気になる内容があったら、

URL：https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/

で検索してください。この他にも様々な取組があるので、ぜひ見てみてください。

“趣味”満喫できていますか？

趣味＝仕事・職業としてではなく、個人が楽しみにしている事柄

趣味からは、学べることがあったり、ストレス発散ができて仕事にもいい影響を与えます。教職員の方から趣味を教えてくださいました。いろいろなものがありますね！ちなみに、私の趣味は漫画の「キングダム」を読むことです。夏季休業中、心から楽しいと思える趣味を発見してみるのもいいですね。

DVD鑑賞
釣り(イカ・スズキ)
読書(池井戸潤・乙一)

キャンプ
バイク
アイドル
子どもの部活コーチ
漫画(進撃の巨人・東京グール・ハイキュー)
ウクレレ
ゴルフ

